

「議題（１）第２次リニア活用戦略（案）」 に関する欠席委員の意見

○加藤委員（WAmazing 株式会社代表取締役/CEO）

- ・女性や若者の流出により、次世代が育たないことは地域の懸念材料であり、女性や若者を地域内に留めることやUターン、Iターンを促す施策が必要。
- ・首都圏のクリエイティブな人材や子育て世代が移住を検討する際には、ユニークで自由、優秀な人材が育まれる教育環境および職場環境の整備が重要。
- ・第２次リニア活用戦略（案）は、女性や若者に魅力ある地域づくりや優秀な人材を輩出する教育の必要性が整理されているため、事務局案のとおりで良い。

○真田委員（東京工業大学環境・社会理工学院 准教授）

- ・土地に根差した持続可能な農業が特色ある農業景観を生み出し、その観光資源によって得た観光収入を地域経済へ循環させる仕組みの構築が必要。
- ・地域の豊かな自然や伝統文化が、リニア開業を契機に失われることのないよう、必要に応じて具体的な規制手法の検討が必要。
- ・第２次リニア活用戦略（案）は、農業、環境、観光の良い循環による総合的発展や開発と規制のバランスの必要性が整理されているため、事務局案のとおりで良い。

○森川委員（名古屋大学未来社会創造機構 教授）

- ・リニア岐阜県駅から下呂、高山方面へのアクセス充実の必要性を踏まえれば、濃飛横断自動車道の早期の全線整備に注力すべき。
- ・大雨で度々被災する中津川市以北の国道 19 号や下呂市以北の国道 41 号について、耐災害性の強化の検討も必要。
- ・第２次リニア活用戦略（案）は、濃飛横断自動車道の全線開通や国道 41 号の強靱化の必要性について整理されているため、事務局案のとおりで良い。